

第4 ごみ処理事業

1 ごみ処理事業の沿革

(1) 収集・資源回収関係

- 明治33年 ごみ収集開始，掃除作業員を雇い入れ，各戸のごみを手引き車で収集
- 昭和38年 ロードパッカー車，パックマスター等の機械車を導入し，市街地中心部で週2回の定日収集を開始
- 昭和40年 30,000世帯（収集世帯の約50%）を対象に，週2回の「共同ごみ容器」による収集を開始
- 昭和45年 「高松市清掃事業近代化計画」を策定
「戸別かきとり」収集世帯（約28,000世帯）を「ポリ袋定日ステーション方式」（各家庭が可燃ごみを週2回，不燃ごみを月1回指定場所に持ち出す。）に変更
- 昭和46年 交通事情の悪化等により収集が困難になった「共同ごみ容器」収集地域を順次「ポリ袋定日ステーション方式」に変更（昭和50年までに全市域をステーション方式に変更。）
ポリ袋による排出を指導するため，ポリ袋を1世帯当たり年間60枚配布
- 昭和48年 市街地中心部で週3回の収集を実施
「個人専用ごみ容器収集」を廃止し，許可業者による収集を指導
ごみ減量運動と資源の有効利用を図るため，衛生組合を中心とした資源回収事業を推進（昭和53年まで）
- 昭和49年 不燃ごみの収集を月2回に増加し，分別収集を推進
- 昭和50年 新規に機械車（ロータリー車）を導入し，収集作業の効率化を図る。
- 昭和53年 不燃物収集用大型機械車を導入し，作業の安全性および能率化を図る。
ごみに対する正しい知識と理解が得られるよう，小学校3年生を対象とした社会科副読本「きれいな高松にーくらしとごみー」を編集発行
市民のごみ減量・資源化への理解を得るため，粗大ごみの中からまだ使える家具などを展示する「ごみ見直し展」を開催（平成3年まで）
- 昭和54年 「きれいな高松にーくらしとごみー」を，小学校4年生を対象に改訂発行（継続中）
ごみの減量と資源化を推進するため，仏生山地区を「資源ごみ回収モデル地区」に指定し，月2回の不燃ごみ収集日の1回を「資源回収日」として分別による資源回収事業を推進
- 昭和55年 仏生山地区のモデル事業を基に，地元の理解と協力体制が整った地区から順次「資源回収地区」に指定（平成12年6月まで）
- 昭和59年 一般家庭の「使用済乾電池」の別途収集を6月から実施（資源回収地区は資源回収日，未実施地区は2回目の不燃ごみ収集日に透明袋に入れて出すように指導）
- 平成元年 ごみの減量・資源化を推進するため，男木・女木地区および菅沢・鬼無地区の一部をモデル地区に指定して「生ごみ堆肥化容器」の設置に対する補助事業を実施
- 平成2年 「生ごみ堆肥化容器」の設置に対する補助事業を，全市域を対象に実施（継続中）
- 平成3年 事業系ごみの減量化・資源化を推進するため，「オフィスの古紙回収マニュアル」を作成し，事業者を対象に説明会を開催したほか市内の事業所に配布
ごみの減量化・資源化の推進のため，市民，事業者および行政の三者による「高松市ごみ会議」を設置（平成5年まで）

- 平成 4 年 市民各層のごみ問題への啓発を図るため、「ごみ減量・資源化シンボルマーク、シンボルキャラクター（愛称：カンクルちゃん）」を選定
事業系ごみの減量・資源化を推進するため、「地球にやさしいオフィス」登録制度を設けた。
- 平成 5 年 ごみ減量・資源化に関する総合的啓発事業として、「リサイクルパラダイス」を開催
「高松市廃棄物の処理および清掃に関する条例」を全部改正し、「高松市廃棄物の適正処理および再生利用の促進に関する条例」を制定
資源回収事業を一層推進するため、市内全地区に「リサイクル推進員」を委嘱
「高松市ごみ会議」より、最終報告として「ごみ減量・資源化への提言」がなされた。
- 平成 6 年 環境に配慮したライフスタイルの普及と、購入時等でのごみ減量を図るため、「地球にやさしい店」登録制度を設けた。
一般廃棄物の適正な処理および減量・再生利用の促進等を図るため、条例に基づく「高松市廃棄物減量等推進審議会」を設置した。
各世帯に配布しているごみ袋（ポリ袋）を、中身が判別できる半透明（乳白色 1%以下）とした。
夏季の異常渇水に伴い、多量の飲料用ペットボトルの空容器が廃棄されることから、スーパー等の店頭を回収場所として、事業者、市民の協力を得て 8 月、9 月の 2 ヶ月間特別回収を実施した。回収したペットボトルは直営で収集し、再生原料として専門業者に送り「水切りネット」に再生した。（回収量約 80 万本、48^ト）
- 平成 7 年 「高松市廃棄物減量等推進審議会」の答申を得て、ごみ袋を半透明（乳白色 1%以下のポリ袋）に指定し、4 月 1 日から実施、3 ヶ月間の周知期間を経て 7 月 1 日から完全実施
ごみ減量・資源化啓発の拠点として「高松市リサイクルプラザ」を設置した。
ごみの排出抑制や再利用に先進的な取り組みを行い、全国的モデルとしてふさわしい市町村として、国から「クリーン・リサイクルタウン」に選定された。
- 平成 8 年 「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律」に対応する「高松市分別収集計画」を策定
- 平成 9 年 事業者への古紙のリサイクルと利用促進の指針として、「＜事業者向け＞高松市再生紙使用ガイドライン」を作成した。
- 平成 10 年 容器包装リサイクル法の平成 12 年度からの全面的施行に対処するため、ごみ収集体制の抜本的改正作業に着手した。
家庭用の電気式生ごみ処理機購入に対し補助事業を実施
- 平成 11 年 「高松市家庭系一般廃棄物新収集体制整備計画」を策定し、新収集体制の内容を決定した。
仏生山地区および松島地区の一部を「新ごみ収集体制ごみ回収モデル地区」に指定し、新収集体制による収集を開始
ごみ収集基地施設のうち、事務所棟建設工事に着手
- 平成 12 年 7 月 3 日 新収集体制を全市域に拡大してスタート
10 月 1 日 環境部清掃事務所事務所棟竣工
- 平成 13 年 家電リサイクル法（特定家庭用品機器再商品化法）の平成 13 年 4 月 1 日からの施行に対応するため、電気店で回収できない対象 4 品目について、臨時・粗大ごみとして収集、

- メーカー指定取引場所への運搬を開始
- 平成14年 ごみ袋無料配布廃止
- 平成16年 4月から祝・休日収集を開始
 8月30日（8月30日夜半～31日早朝） 台風16号による高潮発生により、市街地を含む沿岸部が水害被災（被災状況：死者 2名、床上浸水 3,810戸、床下浸水 11,751戸／災害廃棄物排出量：可燃ごみ 239t、埋立ごみ 23,332t、家電4品目 3,426台、金属類(リサイクル品) 28t、液体性処理困難物 7t)
 10月1日 燃やせるごみ・破碎ごみについて有料の指定収集袋による回収を開始
 10月20日(10月20日未明) 台風23号による集中豪雨により、河川流域が水害被災（被災状況：死者 1名、全壊 4戸、半壊 11戸、床上浸水 1,352戸、床下浸水 4,313戸／災害廃棄物排出量：可燃ごみ 1,011t、埋立ごみ 11,367t、家電4品目 2,657台、金属類(リサイクル品) 32t、液体性処理困難物 9t)
- 平成17年 塩江町と9月26日に合併したが、収集方法等については平成19年度までは合併前の同町の体制を継続し、平成20年度から高松市の制度に統一することとした。ただし、指定収集袋、臨時粗大ごみの収集については、合併時から高松市の方式を導入した。
- 平成18年 牟礼町、庵治町、香川町、香南町および国分寺町の5町と1月10日に合併したが、収集方法等については平成19年度までは合併前の5町の体制を継続し、平成20年度から高松市の制度に統一することとした。ただし、指定収集袋、香川町地域の家電リサイクル品の収集等については、合併時から高松市の方式を導入した。
- 平成20年 一般廃棄物処理基本計画を策定
 4月から合併地区のごみ収集体制を旧高松市の制度に統一
 4月から「資源有効利用促進法」に基づき家庭用パソコンについては、メーカーでのリサイクルに移行した。
 10月の環境美化月間重点日事業として、「高松クリーンデー“たかまつきれいでー”」を実施
 12月1日に事業者、市民団体、市の3者で「レジ袋等の削減に関する協定」を締結した。また、「レジ袋等の削減推進シンボルキャラクター（愛称 エコバックン）」を選定
- 平成21年 4月から家電リサイクル法（特定家庭用品機器再商品化法）の改正により、液晶テレビ・プラズマテレビ、衣類乾燥機を対象品目に追加
 「高松市資源ごみ持ち去り防止要綱」を制定
 10月「高松市事業系一般廃棄物の減量化等に関する指導要綱」制定
 11月 同要綱に基づき、事業の用に供する延べ面積3,000㎡以上の建物を所有、占有または管理する事業者に対し、「事業系一般廃棄物減量等計画書」の提出を求めた。
 ハイブリッドごみ収集を購入（9月1台、3月3台）
- 平成22年 3月29日に新たに2事業者と「レジ袋等の削減に関する協定」を締結
 天然ガスごみ収集車を導入（5月7台）
- 平成23年 2月「高松市地球温暖化対策実行計画」を策定

(2) 処理施設関係

- 昭和7年 処理能力50 t / 日の固定炉を建設
- 昭和33年 処理施設の一部増設
- 昭和37年 施設改良工事を行い、固定炉の処理能力を92.5 t / 日に増加
- 昭和44年 「高松市じん芥焼却場近代化計画」に基づき、旧施設を撤去し「高松市清掃工場」(全連続燃焼式焼却炉150 t / 24H × 2基)を建設 (期 昭和44年3月～昭和46年3月)
- 昭和46年 「高松市清掃工場」完成
- 昭和51年 不燃ごみの埋立処分を行う「高松市管理一般廃棄物千疋処分地」の供用開始
(綾歌郡綾南町大字千疋, 面積: 61,528㎡, 埋立容量: 360,000㎡)
- 昭和52年 高松地区広域市町村圏振興計画に基づき、「高松地区南部広域衛生施設組合」を設立
(構成: 高松市・塩江町・香南町 1市2町)
高松地区南部広域衛生施設組合で焼却工場(准連続燃焼式焼却炉60 t / 16H × 1基, 南部広域清掃センター)の建設に着手
- 昭和53年 高松地区南部広域清掃センター内に焼却灰の埋立処分地の建設に着手
高松地区南部広域清掃センターの焼却施設完成
- 昭和54年 高松地区南部広域清掃センターの埋立処分地が完成
高松地区広域市町村圏振興計画に基づき、「高松地区西部広域衛生施設組合」を設立
(構成: 高松市・綾上町・綾南町・国分寺町 1市3町)
- 昭和55年 「高松市管理一般廃棄物千疋処分地」にトラッシュコンパクターを導入
- 昭和59年 高松地区西部広域衛生施設組合で焼却工場(全連続燃焼式焼却炉140 t / 24H × 2基, 現西部クリーンセンター)の建設に着手
高松市清掃工場に排水処理施設を建設 (処理能力150㎡ / 日)
- 昭和62年 綾歌郡綾南町陶地区で、不燃ごみの埋立処分地の整備に着手
(現高松市一般廃棄物陶最終処分場第1期工区68,500㎡)
高松地区西部広域クリーンセンターの試運転稼働により、高松市清掃工場を休炉
- 昭和63年 高松地区西部広域クリーンセンターの完成
高松市一般廃棄物陶最終処分場「第1期工区」の供用開始
高松市管理一般廃棄物千疋処分地の埋立が完了し施設を閉鎖
- 平成2年 高松市一般廃棄物陶最終処分場「第2期工区(126,500㎡)」の供用開始
- 平成3年 高松地区南部広域清掃センターの炉増設等整備事業に着手
(60 t / 16H 1炉増設工事および既設炉排ガス処理設備等改造工事)
- 平成4年 高松市一般廃棄物陶最終処分場「第3期工区(179,000㎡)」の供用開始
- 平成5年 高松地区南部広域清掃センターの炉増設等整備事業竣工
- 平成6年 高松市一般廃棄物陶最終処分場に、粗大ごみを減容するため「粗大ごみ処理施設」として簡易破碎処理機器を整備
高松地区南部広域一般廃棄物塩江最終処分場の整備工事に着手
- 平成7年 高松地区西部広域クリーンセンターの破碎処理施設(処理能力100 t / 5H)の整備事業に着手
- 平成8年 高松地区南部広域一般廃棄物塩江最終処分場(93,200㎡)の供用開始(平成8年3月13日供用開始)
高松市一般廃棄物第2陶最終処分場「第一工区(136,900㎡)」の整備工事に着手

- 平成 9 年 高松地区西部広域クリーンセンターの破砕処理施設（処理能力100 t / 5 H）の整備事業竣工（平成 9 年 4 月 21 日本格運転開始）
高松市一般廃棄物陶最終処分場にフロンガス回収機を設置し、10月から冷蔵庫等のフロンガスを回収
- 平成 1 0 年 高松市一般廃棄物第 2 陶最終処分場「第一工区（136,900㎡）」整備工事竣工（平成 10 年 10 月 1 日供用開始）
高松市一般廃棄物陶最終処分場第 2 処分地として供用開始
元高松市清掃工場の工場棟を解体撤去し、工場用地をごみ収集基地用地とし再整備
高松地区南部広域衛生施設組合において飛灰分離・貯留設備改良工事竣工
- 平成 1 1 年 高松地区広域市町村圏振興事務組合が、平成 11 年 3 月 31 日で解散した高松地区南部広域衛生施設組合および高松地区西部広域衛生施設組合の事務および財産の一切を承継した。
ごみ収集基地施設のうち、事務所棟建設工事に着手
- 平成 1 2 年 ごみ収集基地施設事務所棟完成
高松地区広域市町村圏振興事務組合南部新清掃工場（仮称）ごみ処理施設（連続式流動床炉型ガス化溶融方式：100 t / 24h × 3 炉）および廃棄物再生利用施設（破砕系統 35 t / 5 h, 選別系統 35 t / 5 h）の整備に着手
高松地区広域市町村圏振興事務組合南部広域清掃センター埋立処分地の施設改良工事に着手
- 平成 1 4 年 高松地区広域市町村圏振興事務組合南部広域清掃センター埋立処分地の施設改良工事竣工（平成 14 年 3 月 20 日竣工）
高松市一般廃棄物陶最終処分場第 2 処分地 2 期整備工事に着手
- 平成 1 5 年 高松地区広域市町村圏振興事務組合南部新清掃工場（仮称）廃棄物再生利用施設（破砕系統 35 t / 5 h, 選別系統 35 t / 5 h）および展示啓発施設（エコホテル）を併設した管理棟の整備工事竣工（平成 15 年 3 月 28 日竣工，8 月 1 日本格運転開始）4 月 1 日から南部新清掃工場（仮称）の正式名称を南部広域クリーンセンターとする。
高松地区広域市町村圏振興事務組合南部広域クリーンセンター廃棄物再生利用施設の本格稼働および同ごみ処理施設の試運転稼働に伴い，7 月末に南部広域一般廃棄物塩江最終処分場を閉鎖，12 月末にごみ焼却施設を休止
高松市一般廃棄物陶最終処分場第 2 処分地 2 期整備工事竣工（平成 15 年 9 月 19 日竣工）
- 平成 1 6 年 高松地区広域市町村圏振興事務組合南部広域クリーンセンターごみ処理施設（連続式流動床炉型ガス化溶融方式：100 t / 24h × 3 炉）が竣工（平成 16 年 3 月 15 日竣工，3 月 16 日本格運転開始）
高松地区広域市町村圏振興事務組合南部広域清掃センター埋立処分地既設汚水処理施設改造工事およびカルシウム除去設備整備工事竣工（平成 16 年 3 月 15 日竣工）
高松地区広域市町村圏振興事務組合南部広域清掃センターについて，既設の埋立処分地を南部広域クリーンセンターへ移管し，3 月末で施設を廃止
- 平成 1 7 年 高松地区広域市町村圏振興事務組合旧南部広域清掃センターの解体工事に着手
- 平成 1 8 年 塩江町，香南町との合併に伴い，1 月 10 日より高松市が高松地区広域市町村圏振興事務組合南部広域クリーンセンターの業務を引き継ぐとともに，正式名称を高松市南部

クリーンセンターとする。

高松地区広域市町村圏振興事務組合旧南部広域清掃センターの解体工事竣工（平成18年3月15日竣工）

高松地区広域市町村圏振興事務組合の解散に伴い、4月1日より高松市が西部広域クリーンセンターの業務を引き継ぐとともに、綾川町のごみ処理業務を受託

また、正式名称を高松市西部クリーンセンターとする。

1月10日の合併に伴い、牟礼環境美化センター、庵治清掃工場、香川環境センター、国分寺リサイクルセンターの4施設および牟礼一般廃棄物最終処分場、庵治最終処分場、香川一般廃棄物埋立処分場を合併町より引き継ぐ。

4月7日付けで牟礼一般廃棄物最終処分場を廃止

平成20年 4月からの合併地区のごみ収集体制を旧高松市の制度に統一したことに伴い、牟礼環境美化センター、庵治清掃工場、香川環境センター、国分寺リサイクルセンターを3月31日付けで閉鎖

南部クリーンセンタープラスチック選別設備改造工事（平成20年4月25日竣工）

牟礼環境美化センターを4月30日付けで廃止

平成22年 5月に元牟礼環境美化センターの解体撤去工事に着手し、23年2月15日完了
12月に高松市一般廃棄物陶最終処分場第3処分地整備工事に着手

平成23年 南部クリーンセンター太陽光発電設備設置工事（平成23年3月25日竣工）

2 ごみ処理施設の概要

(1) ごみ処理・焼却施設

名称		南部クリーンセンター	西部クリーンセンター
所在地		高松市塩江町安原下第3号 2084 番地 1	高松市川部町 930 番地 1
敷地面積		約 36,000 m ² (廃棄物再生利用施設を含む)	16,970 m ² (破碎施設を含む)
建物面積		工場棟 6,849.12 m ² 浸出水脱塩処理棟 289.09 m ²	工場棟 3,439.89 m ² 管理棟 418.86 m ² 計量棟 84.00 m ²
建物概要		工場棟 地上 6 階地下 2 階 浸出水脱塩処理棟 地上 2 階地下 1 階	工場棟 地上 4 階地下 2 階 管理棟 地上 2 階 計量棟 地上 1 階
延床面積		工場棟 19,072.05 m ² 浸出水脱塩処理棟 499.70 m ²	工場棟 8,172.65 m ² 管理棟 805.67 m ² 計量棟 30.00 m ²
工期	着工	平成 12 年 12 月 22 日	昭和 59 年 9 月 25 日
	竣工	平成 16 年 3 月 15 日	昭和 63 年 3 月 10 日
設計施工		日立造船・西松・穴吹建設共同企業体	日立造船株式会社
建設費		建設費：13,936,062 千円 用地費：639,563 千円 用地造成費：232,050 千円 (用地費・造成費には、廃棄物再生利用施設分を含む)	6,557,496 千円 *うち用地費 332,496 千円
焼却能力		300 t / 24 h	280 t / 24 h
焼却炉	炉型式	連続式流動床炉型ガス化熔融方式	全連続燃焼方式 (デ・ロール式)
	基数	100 t / 24 h × 3 基	140 t / 24 h × 2 基
	煙突高	40m	70m
集塵装置		バグフィルター	電気集塵器
余熱利用		①場内給湯および冷暖房 ②健康増進温浴施設「ループ」しおのえに高温水供給 ③自家発電 (2,800kW/h) 復水型蒸気タービン	①場内給湯 ②かわなベスポーツセンター温水プール、かわなべ荘に高温水供給 ③自家発電 (1,400kW/h) 背圧型蒸気タービン
備考		搬入管理施設 (計量棟) トラックスケール 30 t × 3 基 (廃棄物再生利用施設兼用)	搬入管理施設 (計量棟) トラックスケール 20 t × 2 基 25 t × 1 基 (破碎施設兼用)

(2) 破砕処理・再生利用施設

名 称		南部クリーンセンター	西部クリーンセンター
所在地		高松市塩江町安原下第3号2084番地1	高松市川部町930番地1
敷地面積		約36,000㎡（ごみ処理施設を含む）	16,970㎡（焼却施設を含む）
建物面積		工場棟 5,651.83㎡ 管理棟 1,155.67㎡ 計量棟 296.14㎡	工場棟 2,636.04㎡
建物概要		工場棟 地上4階地下1階 管理棟 地上3階 計量棟 地上1階	工場棟 地上4階地下1階
延床面積		工場棟 12,866.67㎡ 管理棟 2,792.53㎡ 計量棟 296.14㎡	工場棟 5,947.67㎡
工期	着工	平成12年12月22日	平成7年7月20日
	竣工	平成15年3月28日	平成9年3月27日
設計施工		新明和・西松・合田建設共同企業体	日立造船株式会社
建設費		3,953,250千円（管理棟・搬入管理施設を含む）	4,841,000千円
処理能力	破砕系統	破砕ごみライン 35t/5h	100 t / 5 h
	選別系統	選別系統 35t/5h 缶・ビン・ペットボトル ライン 23.3t/5h プラスチックごみライン 11.7t/5h 紙類圧縮梱包設備 1.9t/5h	
破砕機型式	1次:二軸せん断式 2次:回転衝撃式	—	横型回転式（供給フィーダ付）
選別方法	磁力・アルミ・粒度選別	磁力・アルミ・風力・自動色選別	磁力・アルミ・粒度・風力選別
処理対象物	破砕ごみおよび粗大ごみ	資源化ごみ	破砕ごみおよび粗大ごみ
選別種類等	破砕鉄 …… 資源化 破砕アルミ …… 資源化 破砕残渣 可燃物 …… 焼却処理 不燃物 …… 埋立処分	鉄類(圧縮成型) …………… 資源化 アルミ(圧縮成型) …………… 資源化 ペットボトル(圧縮成型) …………… 資源化 カレット(3種:白茶その他) …………… 資源化 プラスチック容器包装(圧縮成型) …………… 資源化 軽量不適物 …………… 焼却処理 紙類, 布類 …… 資源化	可燃物……………焼却処理 鉄……………資源化 アルミニウム…資源化 プラスチック…焼却処理 不燃物……………埋立処分
貯留搬出設備	ヤード式	ヤード式	貯留ホッパー7基
備考	搬入管理施設(計量棟) トラックスケール30t×3基（ごみ処理施設兼用）		搬入管理施設（計量棟） トラックスケール 20t×2基 25t×1基 (焼却施設兼用)

(3) 保管施設

名 称	南部クリーンセンターストックヤード
所 在 地	高松市塩江町安原下第3号1066番地1
処 理 対 象 物	溶融固化物（溶融スラグ）
処 理 方 式	一時的保管施設
施 設 能 力	保管容量（1ヵ月分300m ³ 、見かけ比重1.5 t/m ³ ）
備 考	溶融固化物（溶融スラグ）を資源として有効利用するための一時保管施設

(4) 最終処分場

名 称	南部クリーンセンター埋立処分地	高松市一般廃棄物陶最終処分場第2処分地
所 在 地	高松市塩江町安原下第3号973番地	綾歌郡綾川町陶4954番地
総 面 積	75,381m ²	58,500m ²
埋 立 面 積	43,800m ²	17,000m ² （1期） 17,200m ² （2期）
埋 立 容 量	472,200m ³ （うち改良部分：118,100m ³ ）	136,900m ³ （1期） 168,900m ³ （2期）
埋 立 方 式	サンドイッチ方式	サンドイッチ方式
埋 立 期 間	昭和54年9月13日～（継続中）	平成10年10月1日～（継続中）
工 期	昭和53年8月14日～昭和54年7月31日 平成12年12月22日～平成14年3月20日 （施設改良工事） 平成15年6月2日～平成16年3月15日 （既設汚水処理施設改造工事） 平成15年7月15日～平成16年3月15日 （汚水処理施設カルシウム除去設備整備工事）	平成8年9月30日～平成10年3月27日（1期） 平成14年10月2日～平成15年9月19日（2期）
建 設 費	691,096千円（用地費・汚水処理施設整備費を含む） 施設改良工事 411,600千円 （改良工事 372,750千円 設備工事 38,850千円） 既設汚水処理施設改造工事 153,050千円（配管布設費を含む） （施設改造工事 129,150千円 配管布設工事 23,900千円） 汚水処理施設カルシウム除去設備整備工事 530,896千円（用地造成費を含む） （設備整備工事 510,300千円 用地造成工事 20,596千円）	1,186,560千円（1期） （浸出液処理施設等を含む） 320,193千円（2期）
汚水処理施設	汚水処理施設 建築面積 72.00m ² 延床面積 144.00m ² カルシウム除去設備棟 建築面積 321.58m ² 延床面積 774.86m ²	浸出液処理棟 建築面積 196.54m ² 延床面積 217.76m ² 調整槽 1,200m ³
汚水処理方式	カルシウム除去＋脱窒素活性汚泥法＋凝集沈殿＋砂ろ過＋マンガン除去＋活性炭吸着	接触ばっ気＋凝集沈殿＋砂ろ過＋活性炭吸着
汚水処理能力	130m ³ /日	50m ³ /日
備 考	搬入管理施設（計量棟） トラックスケール 30t×3基 （ごみ処理施設兼用） 焼却灰を埋立 平成12年度・13年度 施設改良工事	管理棟 建築面積 157.59m ² 延床面積 107.73m ² 搬入管理施設 トラックスケール 20t×1基

(5) 合併町の最終処分場

名 称	高松市香川一般廃棄物埋立処分場	高松市庵治最終処分場
所 在 地	高松市香川町川内原2177番地ほか	高松市庵治町2619番地1
総 面 積	11,500m ²	12,800m ²
埋 立 面 積	8,500m ²	7,100m ²
埋 立 容 量	44,000m ³	27,000m ³
埋 立 方 式	サンドイッチ方式	サンドイッチ方式
埋 立 期 間	昭和62年4月～平成23年6月30日	平成5年8月4日～(継続中)
工 期	昭和61年8月1日～昭和61年12月25日	平成4年1月～平成5年3月
建 設 費	100,691千円	451,590千円
汚水処理施設	地下部：L14.65m×W6.25m×H4.0m 鉄筋コンクリート造り 地上部：3.5m×3.1m×H2.55m(機械室)	地階 139.23m ² 1階 139.23m ² 2階 106.47m ² 延床面積 384.93m ²
汚水処理方式	接触酸化法 最初沈殿+接触酸化+最終沈殿+消毒	接触ばっ気+脱窒+凝集沈殿+砂ろ過+活性炭ろ過+消毒
汚水処理能力	18m ³ /日	40m ³ /日

(6) 高松市一般廃棄物陶最終処分場第3処分地整備

現在の陶最終処分場の隣接地に第3処分地として整備を行うため、20年度に地質調査、環境影響評価、用地測量等を行い、基本計画をまとめた。21年度に実施設計、用地買収を行い、22年度に土木工事に着手した。23年度に浸出水処理施設の機械・電気設備工事、管理棟建築・設備工事に着手し、24年度からの供用開始を目指している。

・施設の概要

埋立面積 36,000 m² (第1期：19,100 m² 第2期：20,100 m²)

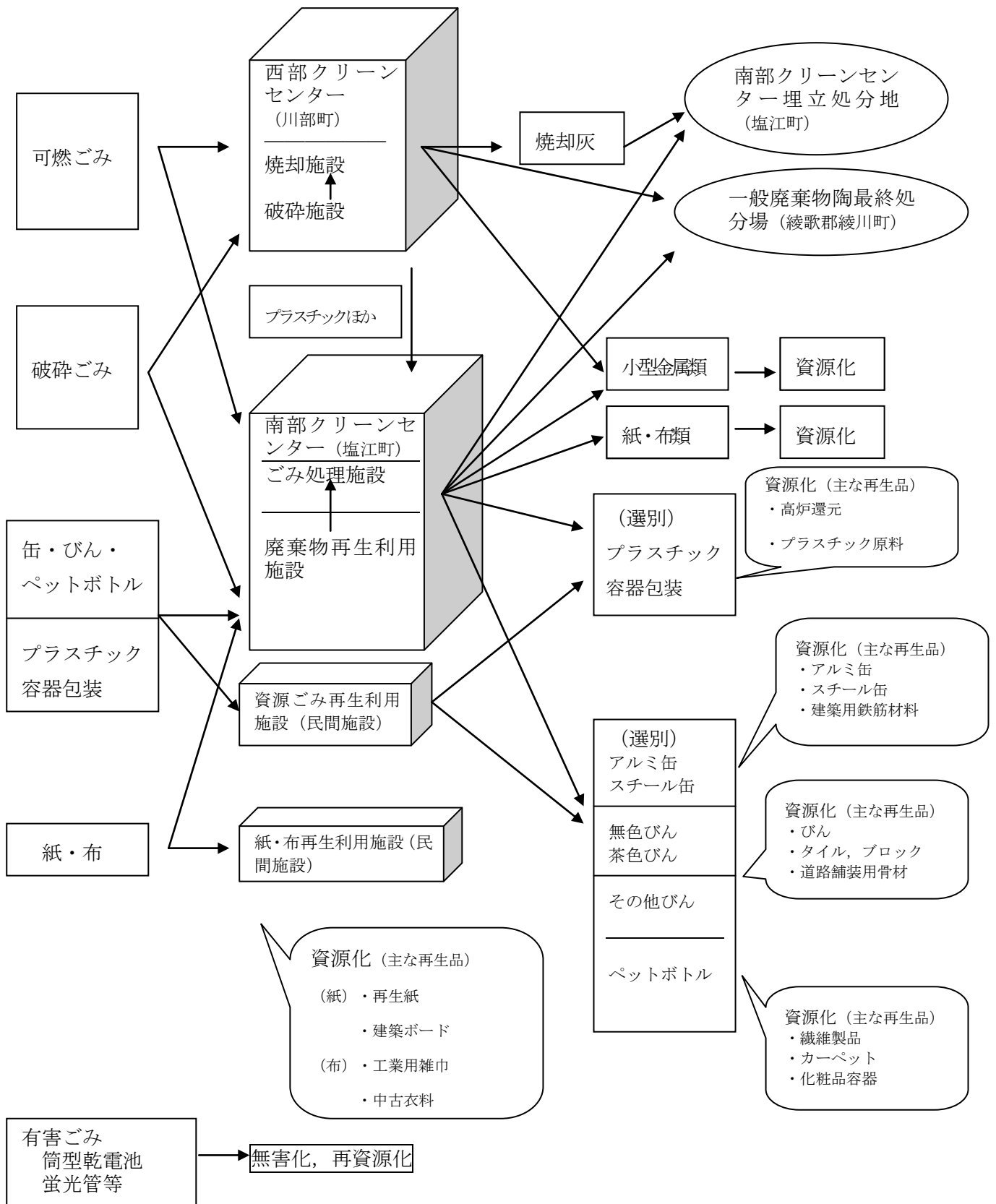
埋立容量 335,000 m³ (第1期：174,000 m³ 第2期：161,000 m³)

供用期間 24年度～53年度 (第1期：24年度～38年度 第2期：39年度～53年度)

3 平成 23 年度ごみの排出量および収集・運搬計画ならびに処理計画

ごみの種類 (収集区分)		収集・運搬計画		処理計画				
		収集主体	収集・運搬量	中間処理		最終処理		
				処理主体	処理方法	処理主体	処理方法	
家庭系ごみ	燃やせるごみ	委託業者	55,600 t	市	焼却	市	埋立	
	破碎ごみ	直営 委託業者	6,300 t		破碎・資源化			
	臨時・粗大ごみ	直営	600 t		焼却			
	清掃ごみ		60 t		破碎・資源化			
			10 t					
	有害ごみ (筒型乾電池・蛍光管・水銀体温計・ライター)	直営 委託業者	80 t	委託	資源化	—	—	
	犬, 猫等の死体	直営	2,000体	市	焼却	市	埋立	
	紙・布類	新聞紙, 雑誌, 段ボール, 紙パック, 紙製容器包装, 布・衣類	委託業者	20,200 t	委託	資源化	—	—
	缶・びん・ペットボトル	直営 委託業者	6,000 t	市				
プラスチック容器包装	直営 委託業者	5,350 t						
事業系ごみ	燃やせるごみ	許可業者	49,900 t	市	焼却	市	埋立	
	破碎ごみ		4,300 t		破碎・資源化			
	缶・びん・ペットボトル	自己搬入	10 t		資源化	—	—	

4 ごみ処理の流れ（概要）



※ 有価でリサイクルできない「びん」「プラスチック容器包装」については、「容器包装リサイクル法」上の指定法人である(財)日本容器包装リサイクル協会が再資源化事業者に費用を支払ってリサイクルしています。

5 年度別ごみ収集量および処理実績

(単位：t)

区 分		年 度	18	19	20	21	22	
収集人口（4月1日）		（人）	416,231	416,447	416,105	417,118	417,726	
収集世帯（4月1日）		（世帯）	165,563	167,510	169,290	171,482	173,486	
収 集 量	家 庭 系	定 期 収 集	可 燃	61,855	60,306	58,150	57,542	56,562
			破 砕	7,053	7,006	6,451	6,486	6,737
			缶・びん・ペット	6,403	6,254	6,192	6,079	6,107
			プラスチック容器包装	5,384	5,219	5,555	5,579	5,541
			紙 ・ 布	24,024	23,482	21,750	20,584	20,117
			有 害 ご み	50	62	54	79	77
		臨 時 収 集	破 砕	1,833	1,708	1,424	801	702
	家 庭 系 小 計			106,602	104,037	99,576	97,150	95,843
	事 業 系	許 可 業 者	可 燃	53,917	51,428	50,591	49,694	48,839
			破 砕	5,926	4,255	4,174	3,847	3,651
			缶・びん・ペット	156	12	1	0	0
			計	59,999	55,695	54,766	53,541	52,490
		持 ち 込 み	可 燃	2,762	2,793	2,548	2,252	2,298
			破 砕	1,328	1,138	1,159	1,136	1,108
			缶・びん・ペット	49	45	1	1	1
			計	4,139	3,976	3,708	3,389	3,407
	事 業 系 小 計			64,138	59,671	58,474	56,930	55,897
	収 集 量 合 計		可 燃	118,534	114,527	111,289	109,488	107,699
			破 砕	16,140	14,107	13,208	12,270	12,198
資源物（有害含）			36,066	35,074	33,553	32,322	31,843	
計			170,740	163,708	158,050	154,080	151,740	
処 理 量 等	焼 却 処 理	南部クリーンセンター	57,962	57,199	63,691	56,742	54,068	
		西部クリーンセンター	60,572	57,328	47,598	52,746	53,631	
		小 計	118,534	114,527	111,289	109,488	107,699	
	破 砕 ・ 圧 縮 処 理 等	南部クリーンセンター	4,052	3,748	3,948	4,156	3,871	
		西部クリーンセンター	10,984	9,381	8,383	7,942	8,305	
		陶 最 終 処 分 場	4	2	0	0	0	
		小 計	15,040	13,131	12,331	12,098	12,176	
	再 生 ・ 無 害 化 処 理	南部クリーンセンター	5,400	5,512	5,747	5,355	5,437	
		選別・無害化処理委託	30,666	29,562	27,806	26,967	26,406	
		小 計	36,066	35,074	33,553	32,322	31,843	
	埋 立 処 分	陶 最 終 処 分 場	1,100	976	877	172	22	
	処 理 量 合 計			170,740	163,708	158,050	154,080	151,740

※1 処理量について、焼却・破砕等の中間処理量のみとし、中間処理後残さの埋立処分量は含まない。

※2 収集人口・世帯は、国勢調査人口を基礎に、住民基本台帳および外国人登録による出生、死亡、転入、転出数を加減して算出した推計（平成17年度は国勢調査人口・世帯）

(2) 平成 22 年度 家庭系ごみ月別収集実績

(単位：t)

区分 月	可燃ごみ			破砕ごみ（直営収集量）				資源ごみ			収集量合計	有害ごみ
	直営収集量	委託収集量	小計	定期収集量	委託収集量	臨時収集量	小計	直営収集量	委託収集量	小計		直営収集量
4月	6.67	5,108.41	5,115.08	493.17	111.85	57.89	662.91	592.35	2,278.65	2,871.00	8,648.99	
5月	8.10	5,022.82	5,030.92	524.98	128.32	54.51	707.81	616.83	2,250.08	2,866.91	8,605.64	
6月	12.54	4,771.03	4,783.57	436.92	99.86	58.42	595.20	644.10	2,031.97	2,676.07	8,054.84	
7月	6.00	5,060.75	5,066.75	405.62	95.52	58.72	559.86	616.06	1,981.68	2,597.74	8,224.35	
8月	3.72	4,954.95	4,958.67	447.05	104.74	50.10	601.89	701.89	1,983.96	2,685.85	8,246.41	
9月	4.64	4,287.65	4,292.29	413.11	95.25	44.33	552.69	704.15	1,964.32	2,668.47	7,513.45	
10月	5.92	4,449.28	4,455.20	460.39	111.62	56.41	628.42	587.65	1,955.22	2,542.87	7,626.49	
11月	8.37	4,864.95	4,873.32	438.87	106.68	57.42	602.97	531.72	1,950.42	2,482.14	7,958.43	
12月	7.49	4,800.74	4,808.23	615.20	146.97	64.36	826.53	578.99	2,351.76	2,930.75	8,565.51	
1月	0.95	4,561.32	4,562.27	423.66	101.85	58.63	584.14	628.26	2,016.21	2,644.47	7,790.88	
2月	4.76	3,951.45	3,956.21	381.36	89.85	55.06	526.27	538.23	1,743.31	2,281.54	6,764.02	
3月	7.62	4,651.49	4,659.11	412.96	91.31	86.31	590.58	564.71	1,952.79	2,517.50	7,767.19	
合計	76.78	56,484.84	56,561.62	5,453.29	1,283.82	702.16	7,439.27	7,304.94	24,460.37	31,765.31	95,766.20	76.75

(3) 平成 22 年度 事業系ごみ月別搬入実績

(単位：t)

区分 月	許可業者				持ち込み				搬入量合計			
	可燃ごみ	破碎ごみ	資源ごみ	小計	可燃ごみ	破碎ごみ	資源ごみ	小計	可燃ごみ	破碎ごみ	資源ごみ	小計
4月	4,310.05	340.88	0.00	4,650.93	453.60	103.88	0.07	557.55	4,763.65	444.76	0.07	5,208.48
5月	4,188.78	300.62	0.00	4,489.40	219.02	104.62	0.00	323.64	4,407.80	405.24	0.00	4,813.04
6月	4,094.94	299.39	0.00	4,394.33	163.82	77.24	0.00	241.06	4,258.76	376.63	0.00	4,635.39
7月	4,284.49	287.12	0.00	4,571.61	188.75	96.66	0.00	285.41	4,473.24	383.78	0.00	4,857.02
8月	4,131.90	309.67	0.00	4,441.57	245.87	86.84	0.01	332.72	4,377.77	396.51	0.01	4,774.29
9月	3,985.27	316.96	0.00	4,302.23	132.41	63.71	0.01	196.13	4,117.68	380.67	0.01	4,498.36
10月	4,029.26	289.04	0.00	4,318.30	138.64	80.77	0.01	219.42	4,167.90	369.81	0.01	4,537.72
11月	4,013.31	298.28	0.00	4,311.59	138.02	91.13	0.04	229.19	4,151.33	389.41	0.04	4,540.78
12月	4,454.07	298.97	0.00	4,753.04	203.09	129.62	0.00	332.71	4,657.16	428.59	0.00	5,085.75
1月	3,803.34	307.88	0.00	4,111.22	142.85	66.40	0.00	209.25	3,946.19	374.28	0.00	4,320.47
2月	3,465.29	271.82	0.00	3,737.11	101.75	91.07	0.00	192.82	3,567.04	362.89	0.00	3,929.93
3月	4,078.86	330.48	0.00	4,409.34	170.36	115.69	0.04	286.09	4,249.22	446.17	0.04	4,695.43
合計	48,839.56	3,651.11	0.00	52,490.67	2,298.18	1,107.63	0.18	3,405.99	51,137.74	4,758.74	0.18	55,896.66

(4) 平成22年度 月別搬入実績

(単位：t)

区分 月	家庭系収集量				事業系搬入量				搬入量合計				
	可燃ごみ	破碎ごみ	資源ごみ	小計	可燃ごみ	破碎ごみ	資源ごみ	小計	可燃ごみ	破碎ごみ	資源ごみ	合計	有害ごみ
4月	5,115.08	662.91	2,871.00	8,648.99	4,763.65	444.76	0.07	5,208.48	9,878.73	1,107.67	2,871.07	13,857.47	
5月	5,030.92	707.81	2,866.91	8,605.64	4,407.80	405.24	0.00	4,813.04	9,438.72	1,113.05	2,866.91	13,418.68	
6月	4,783.57	595.20	2,676.07	8,054.84	4,258.76	376.63	0.00	4,635.39	9,042.33	971.83	2,676.07	12,690.23	
7月	5,066.75	559.86	2,597.74	8,224.35	4,473.24	383.78	0.00	4,857.02	9,539.99	943.64	2,597.74	13,081.37	
8月	4,958.67	601.89	2,685.85	8,246.41	4,377.77	396.51	0.01	4,774.29	9,336.44	998.40	2,685.86	13,020.70	
9月	4,292.29	552.69	2,668.47	7,513.45	4,117.68	380.67	0.01	4,498.36	8,409.97	933.36	2,668.48	12,011.81	
10月	4,455.20	628.42	2,542.87	7,626.49	4,167.90	369.81	0.01	4,537.72	8,623.10	998.23	2,542.88	12,164.21	
11月	4,873.32	602.97	2,482.14	7,958.43	4,151.33	389.41	0.04	4,540.78	9,024.65	992.38	2,482.18	12,499.21	
12月	4,808.23	826.53	2,930.75	8,565.51	4,657.16	428.59	0.00	5,085.75	9,465.39	1,255.12	2,930.75	13,651.26	
1月	4,562.27	584.14	2,644.47	7,790.88	3,946.19	374.28	0.00	4,320.47	8,508.46	958.42	2,644.47	12,111.35	
2月	3,956.21	526.27	2,281.54	6,764.02	3,567.04	362.89	0.00	3,929.93	7,523.25	889.16	2,281.54	10,693.95	
3月	4,659.11	590.58	2,517.50	7,767.19	4,249.22	446.17	0.04	4,695.43	8,908.33	1,036.75	2,517.54	12,462.62	
合計	56,561.62	7,439.27	31,765.31	95,766.20	51,137.74	4,758.74	0.18	55,896.66	107,699.36	12,198.01	31,765.49	151,662.86	76.75

6 南部クリーンセンター

(1) 南部クリーンセンターの管理運営

高松市、塩江町（現高松市）、香南町（現高松市）のごみを処理するため、高松地区広域市町村圏振興事務組合において、南部広域清掃センターの更新施設として、平成14年度に廃棄物再生利用施設を、平成15年度にごみ処理施設を整備するとともに、既存の埋立処分地施設と併せて共同処理を行ってきた。高松市と塩江町、香南町との合併に伴い、高松市の単独事業となったため、平成18年1月10日から同組合南部広域クリーンセンターの業務を引き継ぐとともに、名称を高松市南部クリーンセンターと改称した。

なお、ごみ処理施設・廃棄物再生利用施設・埋立処分地施設の管理運営については、3施設を一体的・効率的に管理運営するため、P F I の手法を取り入れた長期一括業務委託を行っている。

[参考] 平成23年4月1日現在

施設運転管理業務委託業者職員（57人）

所長（総括責任者）（1人） — 副所長（1人） —

- ごみ処理施設（29人）
- 再生利用施設（12人）
- 最終処分場（4人）
- 事務・計量（10人）

※ 他に施設維持補修計画（1人）、再生利用施設手選別作業（33人）

(2) ごみ処理施設の発電量

（単位：kWh）

年度 区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
総発電電力量	17,655,370	17,247,870	19,107,720	17,034,240	17,281,040
売電電力量	760,110	964,480	732,080	881,000	926,900
所内消費電力量	16,895,260	16,283,390	18,375,640	16,153,240	16,354,140

(3) 処理実績

ア 年度別ごみ処理実績

(単位：t)

区分		年度				
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
可燃ごみ搬入量		57,962	57,199	63,691	56,742	54,068
可燃物（南部再生利用施設から） （）内は脱水汚泥分		4,728 (80)	4,643 (131)	4,994 (150)	5,015 (136)	4,957 (158)
可燃物（西部破砕施設）		888	784	738	847	827
可燃物（選別施設から）		—	—	—	200	230
要処理量		63,578	62,625	69,423	62,804	60,082
焼却量		64,028	60,290	71,073	62,473	61,243
処理後搬出量	溶融固化物（スラグ）	2,375	2,219	2,456	2,261	2,231
	処理飛灰	62	10	13	16	11
	飛灰	2,046	2,007	2,262	1,888	1,879
	不適物	2,069	1,834	2,269	2,037	2,074
	鉄類	204	211	187	175	198
	アルミ類	25	28	27	31	43
	脱塩残渣	140	109	49	34	51
	計	6,921	6,418	7,263	6,442	6,487

(イ) 破碎・選別等処理

(破碎・粗大ごみ)

(単位：t)

区分	年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度
破碎ごみ搬入量		2,704	2,628	2,830	3,150	2,939
臨時・粗大ごみ搬入量		1,348	1,120	1,118	1,006	931
西部・破碎梱包物		523	482	491	487	503
搬入量合計		4,575	4,230	4,439	4,643	4,374
処理量	破碎ごみ	3,294	3,317	3,456	3,718	3,681
	粗大ごみ	1,374	1,023	933	771	613
	計	4,668	4,340	4,389	4,489	4,294
処理後搬出量	破碎鉄	790	693	671	678	617
	破碎アルミ	62	71	81	75	54
	破碎残渣	2,965	2,658	2,795	2,623	2,292
	大型破碎残渣	353	475	411	643	895
	その他金物	125	134	124	130	138
	可燃性せん断物	565	484	493	498	508
	西部処理へ	4	5	—	—	—
計	4,864	4,520	4,575	4,647	4,504	

(缶・びん・ペットボトル)

(単位：t)

区分	年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度
搬入量		2,965	3,124	3,317	3,208	3,169
処理量		2,875	3,069	3,096	3,108	3,050
処理後搬出量	鉄圧縮	344	340	320	312	293
	アルミ圧縮	282	301	316	316	316
	ペットボトル	436	464	515	524	543
	白色カレット	129	104	71	63	64
	茶色カレット	195	174	140	123	130
	その他カレット	25	17	15	9	13
	重量不適物	967	1,096	1,147	1,162	1,201
	軽量不適物	756	829	1,129	1,081	1,093
計	3,134	3,325	3,653	3,590	3,653	

(プラスチック容器包装)

(単位：t)

区分		年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
		搬入量	2,313	2,268	2,314	2,042	2,156
処理量		2,161	2,176	2,027	1,924	2,059	
処理後搬出量	プラ圧縮	2,029	1,874	1,433	1,444	1,569	

(紙・布類)

(単位：t)

区分		年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
		搬入量	122	120	116	105	112
処理後搬出量	紙・布	116	112	92	85	92	
	残渣	10	9	8	9	10	

(ウ) 埋立処分

南部クリーンセンター埋立処分地

(単位：t)

区分		年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
西部クリーンセンター(焼却灰)			1,651	6,985	5,904	6,152	7,085
計			1,651	6,985	5,904	6,152	7,085
脱水汚泥			67	—	—	—	—
南部 クリーン センター	溶融固化物(スラグ)		305	281	355	446	422
	不適物		25	66	50	110	37
	処理飛灰		62	10	13	16	11
	重量不適物		—	—	11	—	—
	脱塩残渣		—	109	20	—	—
	計		392	466	449	572	470
埋立量合計			2,110	7,451	6,353	6,724	7,555

※ 海洋投棄の期間は、平成17年8月から平成19年3月まで。

イ 平成22年度月別ごみ処理実績

(ア) 焼却処理

(単位:t)

区分 月	可燃ごみ 搬入量	破碎・選別後可燃物				搬入量合計	焼却量	搬出量						
		南部	選別施設	西部	計			乾灰	処理 飛灰	熔融固化物 (スラグ)	不適物	鉄圧縮	アルミ 圧縮	脱塩 残渣
4月	4,685.38	481.93	28.57	79.65	590.15	5,275.53	6,743.20	208.09	0.00	239.91	244.23	18.44	3.85	2.76
5月	4,191.77	458.18	28.36	66.41	552.95	4,744.72	5,080.44	151.17	0.00	209.64	194.59	8.80	2.82	6.08
6月	4,016.15	420.33	36.51	71.17	528.01	4,544.16	3,010.23	85.51	0.00	132.26	115.46	9.33	3.24	8.78
7月	4,227.69	304.17	34.41	52.12	390.70	4,618.39	4,038.85	113.60	0.00	116.84	142.02	18.16	2.86	6.02
8月	4,706.63	397.12	31.92	46.74	475.78	5,182.41	4,573.31	134.42	0.00	138.43	137.72	15.71	2.96	2.83
9月	6,023.10	459.95	5.93	57.21	523.09	6,546.19	6,671.22	180.51	1.99	236.29	188.99	18.19	3.85	5.87
10月	5,356.55	423.25	10.56	74.83	508.64	5,865.19	6,530.20	191.41	8.96	212.60	217.43	18.41	3.24	5.37
11月	5,639.84	402.97	7.25	71.20	481.42	6,121.26	5,702.92	180.11	0.00	244.74	182.63	26.72	2.93	5.50
12月	5,624.47	391.57	8.41	69.60	469.58	6,094.05	5,166.32	156.46	0.00	208.76	169.02	15.63	3.22	2.69
1月	2,978.71	460.89	8.43	85.51	554.83	3,533.54	4,561.85	165.98	0.00	147.40	154.52	18.22	5.45	2.65
2月	2,636.44	357.55	9.18	66.61	433.34	3,069.78	3,310.23	120.03	0.00	141.10	135.74	10.76	3.50	0.00
3月	3,981.72	398.59	20.19	85.52	504.30	4,486.02	5,854.57	191.66	0.00	203.11	191.22	19.40	5.57	2.84
計	54,068.45	4,956.50	229.72	826.57	6,012.79	60,081.24	61,243.34	1,878.95	10.95	2,231.08	2,073.57	197.77	43.49	51.39

(イ) 破碎・選別等処理

(単位:t)

区分 月	破碎ごみ 搬入量	臨時・粗大 ごみ搬入量	西部・ 破碎梱包物	搬入量 合計	処理量			搬出量						
					破碎ごみ	粗大ごみ	計	破碎鉄	破碎 アルミ	破碎 残渣	大型破 砕残渣	その他 金物	可燃性 せん断物	西部処理へ
4 月	242.12	93.83	50.43	386.38	368.44	59.18	427.62	56.20	0.00	231.81	95.73	8.11	45.47	0.00
5 月	332.92	89.72	40.79	463.43	358.61	50.89	409.50	50.12	7.46	214.81	94.07	8.76	43.75	0.00
6 月	203.67	71.58	48.24	323.49	300.56	43.78	344.34	62.14	4.62	186.29	67.62	12.60	38.78	0.00
7 月	221.80	73.58	42.21	337.59	186.63	48.63	235.26	24.80	4.99	114.34	45.17	10.81	38.63	0.00
8 月	214.48	81.89	40.29	336.66	268.97	55.79	324.76	48.04	4.83	169.04	59.62	15.33	48.53	0.00
9 月	247.34	60.59	27.42	335.35	374.73	30.36	405.09	60.42	8.92	224.59	90.04	7.51	36.13	0.00
10 月	249.22	73.45	39.09	361.76	330.75	45.24	375.99	63.65	4.84	200.14	81.60	9.18	41.08	0.00
11 月	244.44	83.01	44.15	371.60	295.44	61.55	356.99	44.77	0.00	180.17	79.80	13.31	45.96	0.00
12 月	361.15	98.38	38.13	497.66	267.21	76.12	343.33	58.40	9.95	154.13	79.48	20.94	54.42	0.00
1 月	225.67	60.43	44.05	330.15	372.73	30.09	402.82	49.23	0.00	197.18	122.36	9.73	36.39	0.00
2 月	176.25	53.74	44.12	274.11	276.42	36.93	313.35	47.62	0.00	201.92	44.86	9.01	32.16	0.00
3 月	220.41	91.29	43.90	355.60	280.27	74.47	354.74	51.24	8.48	217.71	34.57	12.57	47.13	0.00
合計	2,939.47	931.49	502.82	4,373.78	3,680.76	613.03	4,293.79	616.63	54.09	2,292.13	894.92	137.86	508.43	0.00

缶・びん・ペットボトル

(単位:t)

区分 月	搬入量	処理量	搬出量								合計
			鉄圧縮	アルミ 圧縮	ペット ボトル	白色 カレット	茶色 カレット	その他 カレット	重量 不適合物	軽量 不適合物	
4 月	276.77	262.31	16.78	23.83	40.99	0.00	12.27	0.00	105.21	95.52	294.60
5 月	274.59	263.99	26.89	26.61	41.20	0.00	0.00	0.00	99.92	87.18	281.80
6 月	282.41	275.02	33.19	30.12	46.92	12.17	25.01	0.00	116.46	110.68	374.55
7 月	282.05	266.90	23.57	26.80	47.19	12.26	0.00	0.00	90.40	91.98	292.20
8 月	318.06	280.58	23.29	29.36	67.57	0.00	12.24	0.00	106.49	105.27	344.22
9 月	310.41	307.48	28.22	35.34	62.36	0.00	24.38	0.00	108.68	94.47	353.45
10 月	246.14	267.87	22.87	30.18	58.76	12.17	12.22	0.00	85.71	86.53	308.44
11 月	228.95	219.93	22.90	22.50	41.09	0.00	12.84	0.00	97.78	82.81	279.92
12 月	267.16	239.46	29.94	23.15	30.70	12.19	0.00	0.00	101.96	88.53	286.47
1 月	246.18	253.34	24.76	25.20	35.71	0.00	0.00	0.00	99.16	94.54	279.37
2 月	221.30	185.46	8.84	14.60	25.83	0.00	12.75	0.00	76.22	72.23	210.47
3 月	214.65	227.23	31.94	28.08	44.64	15.57	18.38	12.82	112.53	83.32	347.28
合計	3,168.67	3,049.57	293.19	315.77	542.96	64.36	130.09	12.82	1,200.52	1,093.06	3,652.77

プラスチック容器包装

(単位:t)

区分 月	搬入量	処理量	プラ圧縮 搬出量
4 月	124.69	164.35	111.90
5 月	168.47	121.20	88.42
6 月	171.10	191.08	138.40
7 月	185.03	167.39	117.00
8 月	204.68	206.68	164.66
9 月	206.37	164.93	123.15
10 月	158.16	161.02	138.53
11 月	161.64	167.51	121.37
12 月	165.09	149.60	111.10
1 月	229.52	218.12	167.02
2 月	184.51	169.21	144.93
3 月	196.83	177.48	142.48
合計	2,156.09	2,058.57	1,568.96

紙・布類 (単位:t)

月	区分	搬入量	処理量	搬出量	
				紙・布類	残渣
4	月	10.06	10.06	8.45	0.84
5	月	13.75	13.75	10.75	1.88
6	月	8.48	8.48	6.59	0.80
7	月	9.30	9.30	7.50	1.12
8	月	10.63	10.63	8.97	0.90
9	月	5.51	5.51	4.36	0.40
10	月	10.16	10.16	7.00	0.78
11	月	9.49	9.49	9.61	0.66
12	月	9.67	9.67	8.23	0.78
1	月	8.44	8.44	6.62	0.79
2	月	8.42	8.42	7.13	0.63
3	月	8.26	8.26	6.54	0.68
合計		112.17	112.17	91.75	10.26

(ウ) 埋立処分

(単位:t)

月	区分	焼却灰等埋立量						計
		西部焼却灰	塩	熔融固化物 (スラグ)	不適物	処理飛灰	重量不適	
4	月	636.71	0.00	36.93	0.00	0.00	0.00	673.64
5	月	729.23	0.00	54.92	9.38	0.00	0.00	793.53
6	月	681.86	0.00	26.37	0.00	0.00	0.00	708.23
7	月	500.74	0.00	0.00	2.80	0.00	0.00	503.54
8	月	670.63	0.00	20.60	8.27	0.00	0.00	699.50
9	月	209.75	0.00	43.59	9.29	1.99	0.00	264.62
10	月	430.75	0.00	25.73	0.00	8.96	0.00	465.44
11	月	432.66	0.00	76.99	0.00	0.00	0.00	509.65
12	月	438.80	0.00	60.52	0.00	0.00	0.00	499.32
1	月	669.13	0.00	16.20	7.44	0.00	0.00	692.77
2	月	832.00	0.00	42.63	0.00	0.00	0.00	874.63
3	月	852.61	0.00	17.23	0.00	0.00	0.00	869.84
合計		7,084.87	0.00	421.71	37.18	10.95	0.00	7,554.71

(4) 展示啓発施設「エコホテル」利用者数（見学コースまたは学習室の利用）

（単位：人）

施設 \ 年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
エコホテル	3,133	2,518	3,230	3,646	3,209

7 西部クリーンセンター

(1) 西部クリーンセンターの管理運営

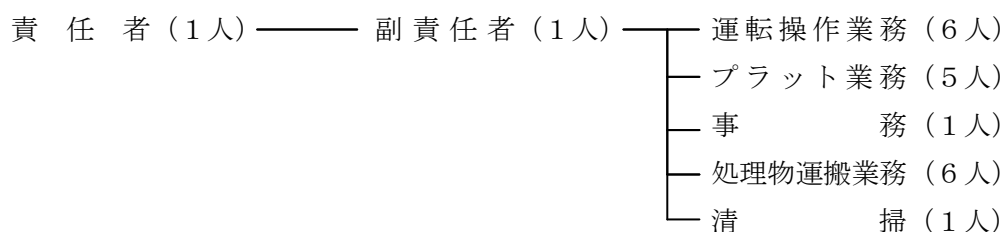
高松市、綾上町（現綾川町）、綾南町（現綾川町）、国分寺町（現高松市）のごみを処理するため、高松地区西部広域衛生施設組合において、昭和63年度に焼却処理施設を、平成8年度に破碎処理施設を整備して共同処理を行ってきた。平成11年度からは同組合が解散し、高松地区広域市町村圏振興事務組合に事務事業が承継されたが、市町合併により、組織する地方公共団体数の減少に伴い、同組合が平成18年3月31日限りで解散に至ったことから、同年4月1日から高松市が西部広域クリーンセンターの業務を引き継ぐとともに、名称を高松市西部クリーンセンターに改めた。

なお、綾川町のごみについては、事務委託によりごみ処理業務を受託（一部事務組合による共同処理方式から事務委託方式に変更）し、処理を行っている。

また、焼却処理施設は直営、破碎処理施設は業務委託による運営となっている。

[参考] 平成23年4月1日現在

破碎施設運転管理業務委託業者職員（21人）



(2) 焼却施設の発電量

（単位：kWh）

年 度 区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
総発電電力量	6,485,920	7,521,800	5,783,070	6,398,290	7,444,950
売電電力量	739,040	1,347,190	802,020	998,210	1,402,020
所内消費電力量	5,746,880	6,174,610	4,981,050	5,400,080	6,042,930

(3) 処理実績

ア 年度別ごみ処理実績

(単位: t)

区分		年度				
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
可燃ごみ搬入量	高松市	60,572	57,328	47,598	52,746	53,631
	綾川町	3,708	4,265	4,120	3,901	4,155
	計(1)	64,280	61,593	51,718	56,647	57,786
資源選別残渣(2)		480	446	507	443	541
破碎後可燃物(3)		3,914	3,590	3,182	2,812	5,032
要処理量計((1)+(2)+(3))		68,674	65,629	55,407	59,902	63,359
焼却量		62,290	65,006	54,387	58,685	63,927

(単位: t)

区分		年度					
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
破碎ごみ搬入量	高松市	10,984	9,381	8,383	7,942	8,305	
	綾川町	752	682	649	655	691	
	計(1)	11,736	10,063	9,032	8,597	8,996	
陶中間処理分等(2)		8	7	—	52	—	
要処理量計((1)+(2))		11,744	10,070	9,032	8,649	8,996	
破碎処理量		11,696	10,015	9,015	8,649	8,989	
処理後搬出量 (内訳)	破碎機処理量 (内訳)	可燃物	6,605	5,603	5,177	4,891	5,468
		鉄類	1,629	1,319	1,142	1,063	1,004
		アルミニウム類	130	105	83	80	92
		プラスチック類	888	784	739	846	826
		不燃物	2,309	2,040	1,762	1,638	1,441
(内訳)	破碎不適物	135	164	112	131	158	

※1 平成18年度の陶中間処理等には南部から西部への粗大4tを含む。

※2 平成19年度の陶中間処理等には南部から西部への粗大5tを含む。

イ 平成22年度月別ごみ処理実績

(ア) 焼却処理

(単位: t)

区分 月	可燃ごみ搬入量 (1)			資源選別残渣 (2)	破碎可燃物 (3)	要処理量合計 ((1)+(2)+(3))	焼却量	焼却灰搬出量
	高松市	綾川町	計					
4月	5,193.35	367.47	5,560.82	32.07	402.52	5,995.41	5,675.46	873.15
5月	5,246.95	322.57	5,569.52	32.54	408.02	6,010.08	6,388.02	975.90
6月	5,026.18	357.40	5,383.58	47.95	403.73	5,835.26	6,425.93	955.93
7月	5,312.30	368.16	5,680.46	59.41	392.76	6,132.63	5,444.73	751.21
8月	4,629.81	366.16	4,995.97	56.89	406.43	5,459.29	5,773.98	909.51
9月	2,386.87	311.74	2,698.61	30.34	361.65	3,090.60	2,534.40	364.94
10月	3,266.55	362.26	3,628.81	50.34	446.66	4,125.81	4,498.34	643.10
11月	3,384.81	351.89	3,736.70	53.78	422.52	4,213.00	3,843.55	652.83
12月	3,840.92	359.60	4,200.52	40.12	414.13	4,654.77	4,651.63	665.30
1月	5,529.75	321.48	5,851.23	56.44	485.68	6,393.35	6,821.43	923.08
2月	4,886.81	289.77	5,176.58	49.59	345.04	5,571.21	5,938.09	893.43
3月	4,926.61	376.66	5,303.27	31.85	542.61	5,877.73	5,931.05	852.61
計	53,630.91	4,155.16	57,786.07	541.32	5,031.75	63,359.14	63,926.61	9,460.99

(イ) 破碎処理

(単位: t)

月	破碎ごみ搬入量			処理量			搬出量							
	高松市	綾川町	計	破碎機処理量	破碎不適物	計	可燃物	鉄類	アルミニウム類	プラスチック類	不燃物	小計	破碎不適物	計
4月	768.71	65.58	834.29	807.63	12.73	820.36	482.93	99.96	7.91	79.65	137.18	807.63	12.73	820.36
5月	689.54	67.06	756.60	732.91	15.12	748.03	439.53	88.28	7.81	66.41	130.88	732.91	15.12	748.03
6月	692.74	51.88	744.62	727.66	14.51	742.17	442.23	83.04	6.47	71.17	124.75	727.66	14.51	742.17
7月	646.43	56.73	703.16	668.17	11.67	679.84	425.55	71.97	5.98	52.12	112.55	668.17	11.67	679.84
8月	702.03	55.47	757.50	692.79	11.07	703.86	438.74	75.87	6.88	46.74	124.56	692.79	11.07	703.86
9月	622.80	53.39	676.19	603.52	8.89	612.41	382.82	64.09	5.04	57.21	94.36	603.52	8.89	612.41
10月	673.10	60.30	733.40	768.77	11.58	780.35	477.42	84.28	7.37	74.83	124.87	768.77	11.58	780.35
11月	663.09	54.68	717.77	740.55	12.28	752.83	458.88	86.17	8.72	71.20	115.58	740.55	12.28	752.83
12月	794.33	73.87	868.20	732.42	15.72	748.14	443.45	84.86	8.38	69.60	126.13	732.42	15.72	748.14
1月	671.39	53.69	725.08	870.35	11.12	881.47	521.89	100.19	10.38	85.51	152.38	870.35	11.12	881.47
2月	657.10	47.14	704.24	648.32	14.80	663.12	379.16	75.21	7.86	66.61	119.48	648.32	14.80	663.12
3月	723.33	51.59	774.92	837.49	18.52	856.01	574.99	90.11	8.84	85.52	78.03	837.49	18.52	856.01
計	8,304.59	691.38	8,995.97	8,830.58	158.01	8,988.59	5,467.59	1,004.03	91.64	826.57	1,440.75	8,830.58	158.01	8,988.59

(ウ) 埋立処分

高松市一般廃棄物陶最終処分場第2処分地

(単位: t)

区分		年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
		埋立量	直接搬入ごみ	1,100	976	877	120
埋立量	中間処理後残渣	破碎ごみ等	10,413	9,181	9,443	9,046	7,016
		焼却灰等	5,687	—	—	—	—
		小計	16,100	9,181	9,443	9,046	7,016
計		17,200	10,157	10,320	9,166	7,038	

8 平成22年度ごみ処理原価

(1) 処理経費・処理原価

(単位:円)

項目	区分	管理部門	収集運搬部門	処理部門				処理経費合計
				中間処理部門	最終処分部門	資源化部門	処理部門(計)	
I 人件費・物件費								
	部門直接原価(A)	95,255,761	2,508,521,933	1,920,666,366	261,338,284	370,643,431	2,552,648,081	5,156,425,775
	管理部門配賦額(B)	-	64,519,258	25,850,602	3,298,655	1,587,246	30,736,503	
	部門原価(A+B=①)	-	2,573,041,191	1,946,516,968	264,636,939	372,230,677	2,583,384,584	5,156,425,775
II 減価償却費等								
	部門直接原価(C)	-	62,556,739	999,456,287	140,239,272	195,103,398	1,334,798,957	1,397,355,696
	管理部門配賦額(D)	-	0	0	0	0	0	
	部門原価(C+D=②)	-	62,556,739	999,456,287	140,239,272	195,103,398	1,334,798,957	1,397,355,696
I + II								
	部門直接原価(A+C)	95,255,761	2,571,078,672	2,920,122,653	401,577,556	565,746,829	3,887,447,038	6,553,781,471
	管理部門配賦額(B+D)	-	64,519,258	25,850,602	3,298,655	1,587,246	30,736,503	
	部門原価(①+②=③)	-	2,635,597,930	2,945,973,255	404,876,211	567,334,075	3,918,183,541	6,553,781,471
処理(収集)量(t) ④		-	95,843	130,806	16,103	33,980	180,889	180,889
トン当たり処理原価	③÷④	-	27,499	22,522	25,143	16,696	21,661	36,231
	(①)÷④	(-)	(26,846)	(14,881)	(16,434)	(10,954)	(14,282)	(28,506)
市民一人当たり処理原価 (人口 418,396人)	③÷人口	-	6,299	7,041	968	1,356	9,365	15,664
	(①)÷人口	(-)	(6,150)	(4,652)	(633)	(890)	(6,174)	(12,324)

- 注 1 環境省が示す「一般廃棄物会計基準」により算出
 2 II減価償却費等は、車両・施設の減価償却費および公債利子
 3 処理(収集量)④において、収集量は家庭系収集量(資源ごみを含む)、中間処理量は焼却および破碎の合計、最終処分量は直接埋立と中間処理残渣の合計、資源化量は、資源選別の合計
 4 当該経費・原価は、歳出ベース(歳入控除無)で計算
 5 人口は、国勢調査人口を基礎に、住民基本台帳および外国人登録による出生、死亡、転入および転出数を加減して算出した平成23年4月1日現在の推計人口

(2) ごみ処理経費の推移

ア ごみ1トン当たり処理原価の推移

(単位:円)

年度	区分	収集運搬部門	処理部門				処理経費合計
			中間処理部門	最終処分部門	資源化部門	処理部門(計)	
平成17年度		26,660	24,791	23,495	-	24,658	38,626
		(26,124)	(14,916)	(14,484)	(-)	(14,872)	(28,558)
平成18年度		25,917	26,356	16,234	13,491	22,869	36,523
		(25,409)	(15,709)	(7,934)	(8,213)	(13,482)	(26,869)
平成19年度		27,279	23,543	21,176	12,681	21,207	35,910
		(26,729)	(15,523)	(12,713)	(7,307)	(13,655)	(28,061)
平成20年度		27,933	23,486	21,354	13,388	21,330	36,188
		(27,394)	(15,784)	(12,936)	(7,874)	(13,979)	(28,550)
平成21年度		27,215	23,424	30,012	14,802	22,422	36,918
		(26,687)	(15,690)	(21,521)	(9,082)	(14,997)	(29,212)
平成22年度		27,499	22,522	25,143	16,696	21,661	36,231
		(26,846)	(14,881)	(16,434)	(10,954)	(14,282)	(28,506)

イ 市民一人当たり処理原価の推移

(単位：円)

年度	区分 収集運搬部門	処理部門				処理経費合計
		中間処理部門	最終処分部門	資源化部門	処理部門(計)	
平成17年度	6,757	10,758	1,170	-	11,928	18,685
	(6,621)	(6,473)	(721)	(-)	(7,194)	(13,814)
平成18年度	6,634	9,052	817	1,243	11,112	17,746
	(6,504)	(5,395)	(399)	(757)	(6,551)	(13,055)
平成19年度	6,820	7,725	975	1,138	9,838	16,658
	(6,683)	(5,093)	(585)	(656)	(6,334)	(13,017)
平成20年度	6,668	7,468	948	1,157	9,573	16,241
	(6,540)	(5,019)	(574)	(681)	(6,274)	(12,814)
平成21年度	6,329	7,324	1,246	1,220	9,790	16,119
	(6,207)	(4,906)	(893)	(749)	(6,548)	(12,755)
平成22年度	6,299	7,041	968	1,356	9,365	15,664
	(6,150)	(4,652)	(633)	(890)	(6,174)	(12,324)

* ()の金額は人件費・物件費のみ

9 ごみ質 (可燃物)

(1) 南部クリーンセンター

(分析結果は平均値)

項目		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
ごみの種類組成 (%)	紙 ・ 布 類	65.3	62.3	71.3	64.7	59.4
	ビニール・合成樹脂 ゴム ・ 皮革 類	17.8	18.1	15.7	22.8	25.4
	木 ・ 竹 ・ わら 類	3.3	5.3	7.5	3.9	3.3
	ちゅう 芥 類	7.9	7.9	3.4	5.0	6.6
	不 燃 物 類	0.6	0.8	0.3	1.8	1.3
	そ の 他	5.1	5.6	1.8	1.8	4.0
単位容積重量 kg/m ³		258	210	208	205	190
(3%成分)	水 分	46.4	51.2	45.6	49.0	45.1
	灰 分	5.3	3.6	4.4	5.8	4.2
	可 燃 物	48.3	45.2	50.0	45.2	50.8
低位発熱量 (実測値) kJ/kg		8,375	8,000	8,375	7,875	9,625

(2)西部クリーンセンター

(分析結果は平均値)

項 目		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
ごみの種類組成(%)	紙 ・ 布 類	54.4	53.0	36.8	35.6	33.4
	ビニール・合成樹脂 ゴム・皮革類	13.8	13.7	17.5	19.5	15.0
	木・竹・わら類	8.9	7.9	8.7	12.7	17.2
	ちゅう芥類	15.4	17.5	29.0	20.8	31.3
	不燃物類	5.0	3.5	4.8	7.2	2.1
	その他	2.5	4.4	3.2	4.2	1.0
単位容積重量 kg/m ³		177	152	172	174	167
3成分	水分	45.4	49.8	48.3	47.7	47.9
	灰分	8.8	6.7	6.3	7.1	5.6
	可燃物	45.8	43.5	45.4	45.2	46.5
低位発熱量(実測値) kJ/kg		8,215	7,758	7,163	7,966	8,068

(参考)家庭系・事業系別の成分検査結果(西部クリーンセンター)

項 目		家庭系	事業系
ごみの種類組成(%)	紙 ・ 布 類	22.5	24.1
	ビニール・合成樹脂 ゴム・皮革類	14.3	20.8
	木・竹・わら類	24.0	13.2
	ちゅう芥類	37.4	40.2
	不燃物類	1.0	1.2
	その他	0.8	0.5
単位容積重量 kg/m ³		195	204
3成分	水分	53.7	56.5
	灰分	6.0	6.6
	可燃物	40.3	36.9
低位発熱量(実測値) kJ/kg		6,838	6,497

10 廃棄物の収集および処分に要する手数料

(平成21年7月1日改定)

種 別	処 理 区 分	手 数 料 額
市長の指定する施設に搬入された一般廃棄物	処 分	(1) 次号に掲げる場合以外の場合 ア 100キログラムまでのものは1,450円 イ 100キログラムを超えるものは1,450円にその超える搬入量20キログラムまでごとに290円を加算した額 (2) 規則で定める種類に該当するものを市長が指示する分別方法により規則で定める施設に搬入する場合 ア 100キログラムまでのものは1,150円 イ 100キログラムを超えるものは1,150円にその超える搬入量20キログラムまでごとに230円を加算した額

※ 規則で定める種類 (缶・びん・ペットボトル)

(平成16年10月1日改定)

種 別	処 理 区 分	単 位	手数料額
家庭系一般廃棄物 (第12条第1項の規定により指定収集袋を使用しなければならないものに限る。)	収集, 運搬 および処分	指定収集袋 (大) 1袋につき	40円
		指定収集袋 (中) 1袋につき	30円
		指定収集袋 (小) 1袋につき	20円
		指定収集袋 (特小) 1袋につき	10円

※ 「指定収集袋 (大)」とは容量がおおむね40リットルのものをいい、「指定収集袋 (中)」とは容量がおおむね30リットルのものをいい、「指定収集袋 (小)」とは容量がおおむね20リットルのものをいい、「指定収集袋 (特小)」とは容量がおおむね10リットルのものをいう。

(平成13年4月1日改定)

種 別	処 理 区 分	手 数 料 額
臨時に収集し, 運搬し, および処分する家庭系一般廃棄物 (特定家庭用機器廃棄物を除く。)	収集, 運搬 および処分	1品目につき, 2,000円を超えない範囲内において, 当該家庭系一般廃棄物の特性, その処分に要する費用等を勘案して規則で定める額
臨時に収集し, および運搬する特定家庭用機器廃棄物	収集および運搬	1台につき2,000円

※ セパレート形エアコンディショナーについては, 当該エアコンディショナーを構成する室内ユニットおよび室外ユニットの収集および運搬を同時に行う場合に限り, 当該室内ユニットおよび室外ユニットを1台とみなす。

種 別	処 理 区 分	単 位	手数料額
犬, 猫等の死体	収集, 運搬 および処分	1 体	1,480円
	処 分	1 体	590円

(平成 20 年 4 月 1 日改定)

	品 目		手数料額
1	お	オルガン	2,000 円
		温水器	
	か	介護用ベッド枠	
	そ	ソファ（スプリング入りで、2人掛け用以上のもの）	
		ソファベッド（スプリング入りのもの）	
	て	電子ピアノ	
		電動式車いす	
	に	二段ベッド	
	ほ	ボイラー	
	ま	マットレス（スプリング入りのもの）	
	も	物置（建坪が1坪以下で、解体されたもの）	
よ	浴槽		
2	し	自動車用タイヤ（内径が16インチを超えるもの）	1,500 円
3	お	オープン（20キログラムを超えるもの）	1,000 円
		温風機（20キログラムを超えるもの）	
	か	カーペット（これに類するものを含む。）（8畳を超えるもの）	
		学習机	
	き	鏡台（1メートル×1メートルを超えるもの）	
		金属製扉	
	け	げた箱（1メートル×1メートルを超えるもの）	
		健康増進関連機器（20キログラムを超えるもの）	
		原動機付自転車（総排気量が0.05リットル以下のもの）	
	さ	サイドボード（1メートル×1メートルを超えるもの）	
		座卓	
	し	自動車用タイヤ（内径が16インチ以下のもの）	
		消火器	
		食卓（1メートル×1メートルを超えるもの）	
		食器棚（1メートル×1メートルを超えるもの）	
	す	スチール机	
		ステレオセット	
	せ	洗面化粧台	
	そ	ソファ（スプリング入りで、1人掛け用のもの）	
		ソファ（スプリング無しで、2人掛け用以上のもの）	
		ソファベッド（スプリング無しのもの）	
た	畳（1畳）		
	棚（1メートル×1メートルを超えるもの）		

		たんす (1メートル×1メートルを超えるもの)	
		ダンベル (20キログラムを超えるもの)	
て		テーブル (1メートル×1メートルを超えるもの)	
		電子レンジ (20キログラムを超えるもの)	
		電動式自転車	
な		流し台 (幅1メートルを超えるもの)	
は		パイプベッド	
		バッテリー (乗用車または自動二輪車用のもの)	
ふ		風呂釜	
へ		ベッド枠	
ほ		本箱 (1メートル×1メートルを超えるもの)	
ま		マッサージ器 (いす式のもの)	
み		ミシン (足踏み式のもの)	
れ		冷風機 (20キログラムを超えるもの)	
		レンジ台 (米びつ付きのもの)	
4	あ	アイロン台	500円
		アコーディオンカーテン	
		編み機	
		網戸 (2枚)	
	い	衣装ケース	
		いす	
		板くず (角材を含む。) (3袋)	
		犬小屋 (1メートル×1メートル以下のもの)	
	お	オーディオラック	
		オープン (20キログラム以下のもの)	
		落ち葉 (枯れ草を含む。) (3袋)	
		温風機 (20キログラム以下のもの)	
	か	カーペット (これに類するものを含む。) (8畳以下のもの)	
		角材 (板くずを含む。) (3袋)	
		ガラス (3袋)	
		枯れ葉 (落ち葉を含む。) (3袋)	
		瓦 (3袋)	
	き	脚立	
		鏡台 (1メートル×1メートル以下のもの)	
	く	草刈り機 (家庭用)	
	け	げた箱 (1メートル×1メートル以下のもの)	
		健康増進関連機器 (20キログラム以下のもの)	
	こ	小石 (土または砂を含む。) (3袋)	

	こたつ
	碁盤
	米びつ
さ	座いす
	サイドボード (1メートル×1メートル以下のもの)
	座机
	サッシ (2枚)
	座布団 (5枚)
し	自転車
	将棋盤
	障子 (2枚)
	条例第12条第1項の家庭系一般廃棄物 (厨芥類を除く。) (3袋)
	食卓 (1メートル×1メートル以下のもの)
	食器棚 (1メートル×1メートル以下のもの)
す	スキー板
	すだれ
	砂 (土または小石を含む。) (3袋)
	スノーボード
	炭 (3袋)
せ	石油ストーブ
	石油ファンヒーター
	剪定ごみ (3束)
	扇風機
	洗面台 (化粧台無しのもの)
そ	ソファー (スプリング無しで, 1人掛け用のもの)
た	畳 (0.5畳)
	棚 (1メートル×1メートル以下のもの)
	たんす (1メートル×1メートル以下のもの)
	ダンベル (20キログラム以下のもの)
ち	チャイルドシート
つ	土 (砂または小石を含む。) (3袋)
て	テーブル (1メートル×1メートル以下のもの)
	鉄あれい
	テレビ台
	電気カーペット
	電子レンジ (20キログラム以下のもの)
と	トタン板 (波板を含み, 各辺1メートル以下のもの) (3枚)
	流し台 (幅1メートル以下のもの)

な	波板(トタン板を含み、各辺1メートル以下のもの)(3枚)
は	灰(3袋)
	パソコンラック
	肌布団(布団または毛布を含む。)(6枚(布団は1枚を肌布団2枚として換算))
	ハンガースタンド
ふ	ふすま(2枚)
	布団(毛布または肌布団を含む。)(3枚(毛布または肌布団は2枚を布団1枚として換算))
	ブラインド
	ブロック(5個)
へ	ベビーカー
	ベビーベッド枠
ほ	ボーリングのボール
	本箱(1メートル×1メートル以下のもの)
ま	マットレス(スプリング無しで、厚手のもの)
	マットレス(スプリング無しで、薄手のもの)(3枚)
み	ミシン(足踏み式以外のもの)
も	毛布(布団または肌布団を含む。)(6枚(布団は1枚を毛布2枚として換算))
	木製扉(2枚)
	木製の簡易な3段ボックスまたはこれに類するもの
	木製の簡易な机またはこれに類するもの
	物干しざお(3本)
	物干しスタンド
	物干し台
よ	よしず
れ	冷風機(20キログラム以下のもの)
	れんが(10個)
	レンジ台(米びつ無しのもの)
ろ	ロールカーテン
わ	ワゴン

備考

- 1 手数料額は、1品目につき1個当たりの額とする。ただし、括弧内に数量を定めているものについては、その数量当たりの額とする。
- 2 括弧内の数量の単位に係る規格は、条例第7条第1項に規定する実施計画の定めるところによるものとする。
- 3 「1メートル×1メートルを超えるもの」とは幅、高さおよび奥行き各寸法のうち2以上が1メートルを超えるものをいい、「1メートル×1メートル以下のもの」とは、当該各寸法のうち2以上が1メートル以下のものをいう。
- 4 この表に掲げる品目以外の家庭系一般廃棄物については、当該家庭系一般廃棄物の特性、その収集、運搬または処分に要する費用等を勘案して、この表の手数料額の区分ごとに、市長が別にその品目を定める。

11 収集部門等の状況

(1) 概要

(平成 23 年 4 月 1 日現在)

項 目		環境業務課
所 在 地		高松市木太町2282番地 1
敷 地 面 積		10,178m ²
建 物 概 要		鉄筋コンクリート造 地上 4 階 建築面積：747m ² 延床面積：2,662m ²
収 集 作 業 員	運 転	35
	作 業	71
	計	106

(2) 車両配備状況

(平成 23 年 3 月 31 日現在)

(単位：台)

区 分		積 載 量	環境業務センター	西部クリーンセンター (陶最終処分場)	
可 燃 ・ 不 燃 収 集 用 車 両	機 械 車	プレスパッカー車	8 m ³	9	—
			4 m ³	1	—
		プレスパッカー車 (天然ガス)	7.5 m ³	4	—
			7 m ³	7	—
		プレスパッカー車 (ハイブリッド)	4 m ³	4	—
		回転板式パッカー車	8 m ³	5	—
		回転板式パッカー車 (天然ガス)	8 m ³	2	—
		ダンプ車	3.25 t	1	—
			3.00 t	1	—
			2.00 t	4	—
		ユニック車	2.00 t	1	—
	軽四ダンプ車	0.35 t	20	—	
	収集車両小計		59	—	
埋 立 地 用 車 両	パワーショベル	—	—	1	
	トラッシュコンパクター	—	—	2	
	散水車	2.8kl	—	1	
	ブルドーザー	—	—	1	
	吸引車	2.2kl	—	1	
	脱着装置付コンテナ車	4.00 t	—	2	
	軽四ダンプ車	0.35 t	—	1	
	小 計		—	9	
事 務 パ ー ソ ン ネ ル 用 ・ 等	普通車		2	—	
	軽四乗用		1	—	
	軽四ライトバン		3	—	
	軽四ピックアップ		1	—	
	軽四トラック		1	—	
	軽四トラック (埋立地)		—	1	
	フォークリフト		2	—	
	小 計		10	1	
車 両 合 計			69	10	

12 委託業者および許可業者一覧表

(1) 委託業者

ア 一般廃棄物収集・運搬

(平成 23 年 4 月 1 日現在)

業 者 名	所 在 地	備 考
(株)高松衛生社 代表取締役 川口 義夫	高松市浜ノ町33番5号 (TEL 851-4524)	旧市 燃やせるごみ, プラスチック容器包装
香川県清掃農業協同組合 理事長 黒川 幸典	高松市上之町一丁目9番11号 (TEL 865-6636)	旧市 燃やせるごみ, プラスチック容器包装 合併地区の一部, 家庭ごみの一部
(株)新日本清掃 代表取締役 由佐 慎吾	高松市福岡町三丁目6番36号 (TEL 821-6178)	旧市 燃やせるごみ, プラスチック容器包装
(株)高松南部清掃 代表取締役 杉田 直人	高松市上天神町623番地 (TEL 866-0392)	旧市 燃やせるごみ, プラスチック容器包装
高松清掃 (株) 代表取締役 三日月 善夫	高松市亀岡町14番11号 (TEL 823-1556)	旧市 燃やせるごみ, プラスチック容器包装
(株)三木山田清掃 代表取締役 香西 岩男	木田郡三木町大字池戸2960番地 (TEL 898-1445)	旧市 燃やせるごみ, プラスチック容器包装
(株)松本商店 代表取締役 松本 富士子	高松市前田東町1256番地7 (TEL 840-7879)	旧市 紙・布
(有)高松リサイクルシステムズ 代表取締役 荒川 忠拓	高松市香西南町208番地1 (TEL 842-5356)	旧市 紙・布
(株)リサイクルマツモト 代表取締役 松本 美智子	高松市池田町293番地1 (TEL 849-1747)	旧市 紙・布
中央環境整備 (株) 代表取締役 平尾 富義	高松市香川町大野2604番地1 (TEL 885-5638)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部
(有)小山商店 取締役 小山 泰正	高松市牟礼町大町133番地2 (TEL 845-4608)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部
(有)ダスト 代表取締役 山下 京治	高松市庵治町1208番地8 (TEL 870-3876)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部
丸八商工 (株) 代表取締役 八田 憲明	高松市朝日町五丁目5番63号 (TEL 821-7547)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部
(有)ウエステック 代表取締役 三野 輝男	高松市香西本町1番地122 (TEL 882-5050)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部
(株)ジャパンエコロジーサービス 代表取締役 有馬 秀昭	高松市三谷町3977番地 (TEL 888-8866)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部
(有)仏生山金属 代表取締役 石谷 真由美	高松市多肥上町2285番地26 (TEL 889-0225)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部
(株)富士クリーン 代表取締役 馬場 一雄	綾歌郡綾川町山田下2994番地1 (TEL 878-3111)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部
丸喜機工 (株) 代表取締役 福上 和夫	高松市寺井町1119番地2 (TEL 874-3333)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部
(株)アールシステム 代表取締役 沖川 勉	高松市室町1907番地36 (TEL 815-1213)	合併地区の一部, 家庭ごみの一部

イ 一般廃棄物処理

(平成23年4月1日現在)

業 者 名	所 在 地	備 考
高松市廃棄物再生処理事業協同組合	高松市朝日町五丁目5番63号 (TEL 821-7547)	紙のリサイクル
(株)リソーシズ	高松市室町1907番地36 (TEL 874-3582)	びん・ペットボトルの リサイクル プラスチック容器包 装のリサイクル
J F E プラリソース(株)	福山市箕沖町113番地 (TEL 084-981-3160)	プラスチック容器包 装のリサイクル
(株)ジェイ・リライツ	北九州市若松区響町1丁目62番地17 (TEL 093-752-2386)	蛍光管のリサイクル
ダイワスチール(株)	倉敷市水島川崎通1丁目5番 (TEL 086-447-4224)	乾電池のリサイクル

(2) 許可業者

ア 一般廃棄物収集・運搬業者

84業者 (平成23年3月31日現在)

イ 一般廃棄物処分業

4業者 (平成23年3月31日現在)

※詳しくは、ホームページ「もっと高松」に掲載

13 一般廃棄物処理業等許可手数料

種 別	単 位	手 数 料
一般廃棄物収集運搬業 (ごみ)	1件	1万円
一般廃棄物処分業 (ごみ)	1件	1万円
一般廃棄物収集運搬業 (し尿)	1件	1万円
一般廃棄物処分業 (し尿)	1件	1万円
浄 化 槽 清 掃 業	1件	1万円

14 一般廃棄物処理施設設置

(1) 許可件数

(平成23年3月31日現在)

施 設 の 種 類	許 可 施 設 数
紙の圧縮梱包等の施設	4
木くず等の破砕施設	3
肥飼料化・堆肥化施設	2
缶・びん・ペットボトルなどの 選別・圧縮・破砕施設	1
廃プラスチック類の圧縮梱包 等の施設	1
合計	11

(2) 許可等申請手数料

ア 一般廃棄物処理施設の設置の許可

・縦覧等を要するもの 1件につき 130,000円

・上記以外のもの 1件につき 110,000円

イ 一般廃棄物処理施設の許可に係る事項の変更の許可

	・縦覧等を要するもの	1 件につき	120,000円
	・上記以外のもの	1 件につき	100,000円
ウ	一般廃棄物処理施設の承継		
	・譲受け, 借受け許可	1 件につき	68,000円
	・法人の合併, 分割認可	1 件につき	68,000円